

塾と過去問の類題で学習効果をさらに高める

対象開始時期 6年生夏休み以降

【大方針】

- 塾の学習や過去問演習と並行して利用しましょう。
- 入試本番までに強化したい問題・ポイントを選び、コベツバ特訓で対策しましょう。

【どんな方が対象？】

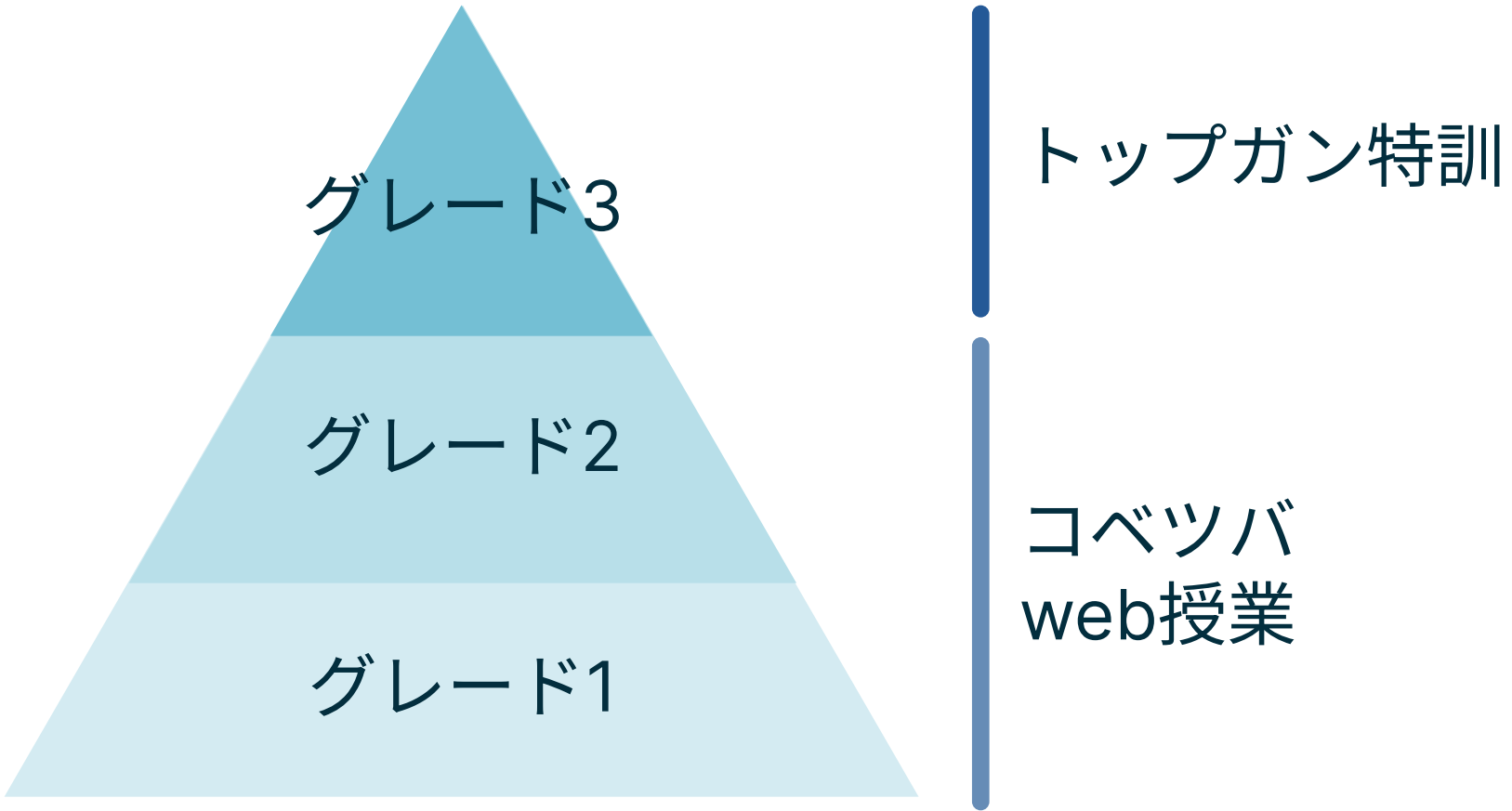
- コベツバの塾解説サービスStandBy、またはコベツバの過去問解説を利用して、特定の問題の類題が欲しい方。
- 塾や過去問で出会った内容は、入試本番では必ず解けるようになっておきたい方。
- 塾・過去問で手一杯の方になってしまっているが、算数の強化に興味がある方。

【コベツバweb授業の構成】

「グレード」とは

ポイント（技術）の難易度です。
難易度や入試での出題頻度をもとに3段階で分類されています。

- グレード1：土台となるポイント（168ポイント）
- グレード2：入試でメインとなるポイント（230ポイント / 塾では190コ程度習う）
- グレード3（トップガン特訓）：最難関校で差がつくポイント
- ※コベツバweb授業で学べるのはグレード1・2となります
- ※グレード2も前半/後半に分かれており、グレード2 前半までがメジャーなポイントです。



「～の型」とは

ポイント学習にはポイント教材と対応する練習テストが内包されており、どちらも2つの難易度（型）に分かれています。

○共通の型

ポイント（技術）を素直に使うオーソドックスな問題群。
一般的な塾テキストも、6年前半までは8割程度このレベルの問題が掲載されています。
対象者：志望校問わず全員

○難関の型🔥 ※全ナンバーではなく、約10ポイントに1つございます

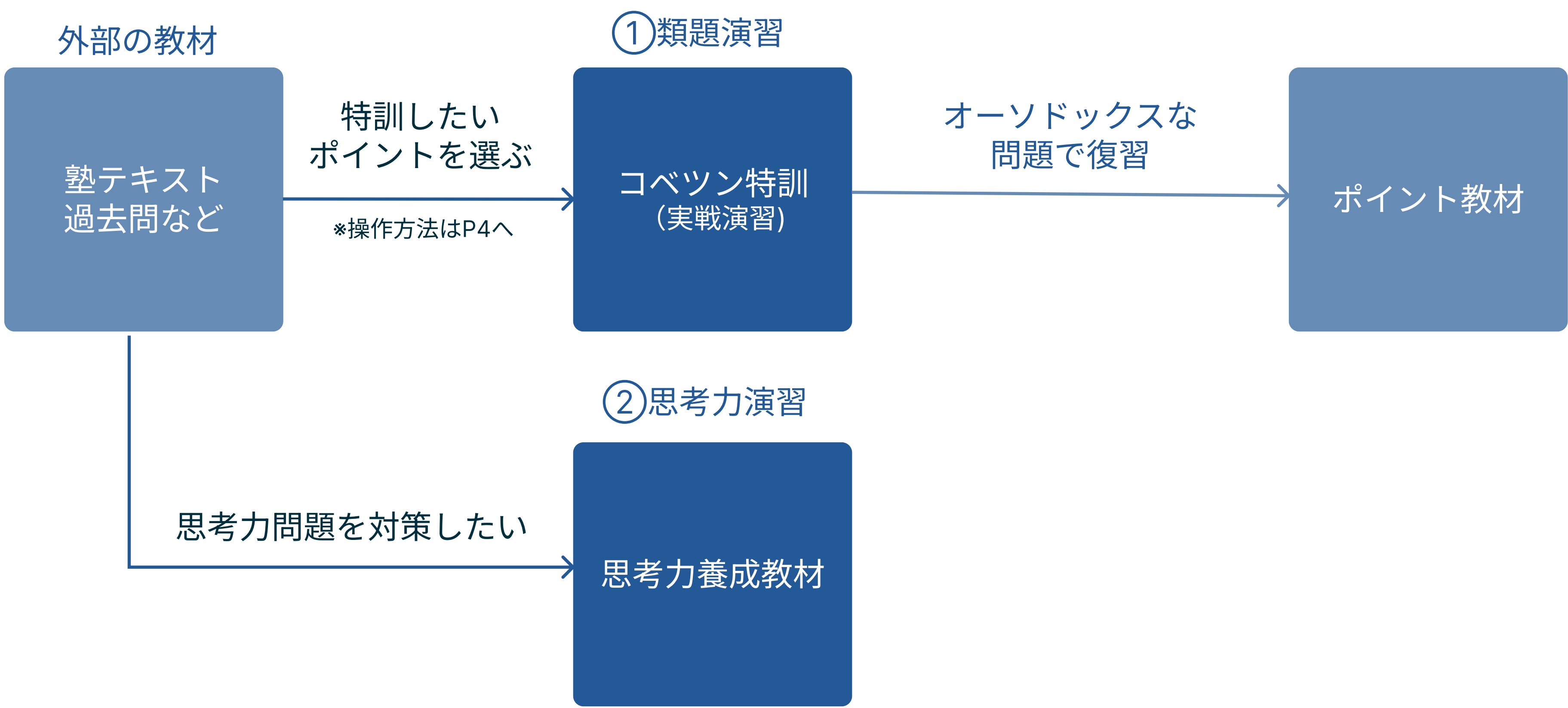
ポイント（技術）を異なる角度から利用する少し複雑な問題群。難関校の入試では出題率が高い一方で、塾のテキストではあまり登場しないため、意外と忘れやすく受験生の差がつきやすいところです。コベツバでは丁寧に導入し、解けるように持っていきます。
難関校志望の人はそれ以下の偏差値でも、入試が近づいている6年後半以降はできる限り学習しましょう。
※先取りで学習する場合や、算数の苦手意識が強い場合は、共通の型をまず仕上げることを推奨します。
迷った場合は、試してみて感触次第で両方同時に取り組むことに決めても構いません。2周目の復習で取り組んでも良いでしょう。
対象者：難関校（S58やY65以上）志望者。※共学の付属校（慶應や筑附）は除く

なおトップガン対象校を志望してる場合、コベツバweb授業に加えて、さらに特殊な解法をトップガン特訓で学習することで、算数の難問に立ち向かうことができるようになります。ただし、コベツバweb授業の応用レベルの確認テストで5割得点できるようになってから挑みましょう。応用レベルでも十分難易度が高く入試で武器になります。

※トップガン特訓の対象校... 灘・筑駒・開成・桜蔭・麻布・渋幕・聖光学院・栄光・（附設・東海）

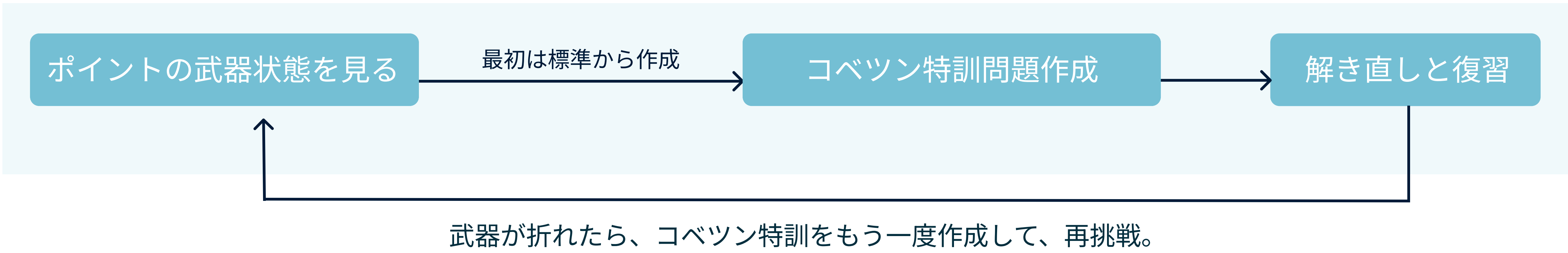
Iコースの学習の流れ

ポイント毎に類題演習ができるコベツン特訓での学習が中心となります。
よりオーソドックスな問題で復習する場合、そのポイントの「ポイント教材」に戻しましょう。



① 類題演習について

追加演習したいポイントを決めて、コベツン特訓で特訓を作成してください。作成した問題で実戦演習を積みましょう。
コベツバでは正解すると武器がもらえる仕組みとなっています。武器が増えるまで2-3回トライしましょう！



② 思考力演習について

塾や過去問のテキストで、思考力問題で失点が多いときは、思考力養成教材がおすすめです。思考力は技術のように類題でピンポイントで対策できませんが、1〜2週に1回でも思考力養成教材に取り組むことで入試まで継続的に思考力を高めていきましょう。

さらに入試に向けてレベルUPしたい方へ
思考力養成教材

近年のトレンドを踏まえた思考力養成教材です。実際の入試問題を使いながら、思考力の4要素「読解・整理・試行検証・誘導に乗る/解釈」をバランスよく鍛えていきます。技術を暗記するだけでは解くことが出来ない問題にも、しっかりと立ち向かっていくことができるようになります。

さあ、まずはコベツバweb授業無料メンバーになりましょう。
コベツバが初めての方は、以下からアカウントを作成しましょう。無料で体験が可能です。

[無料で体験授業を始める >](#)

コベツバ他のサービスを既に利用していますか？
その場合は、以下より既存のアカウントでログインしてください。
お子様情報を入れた後に現れる「学習ホーム」から「コベツバweb授業」を選びましょう。

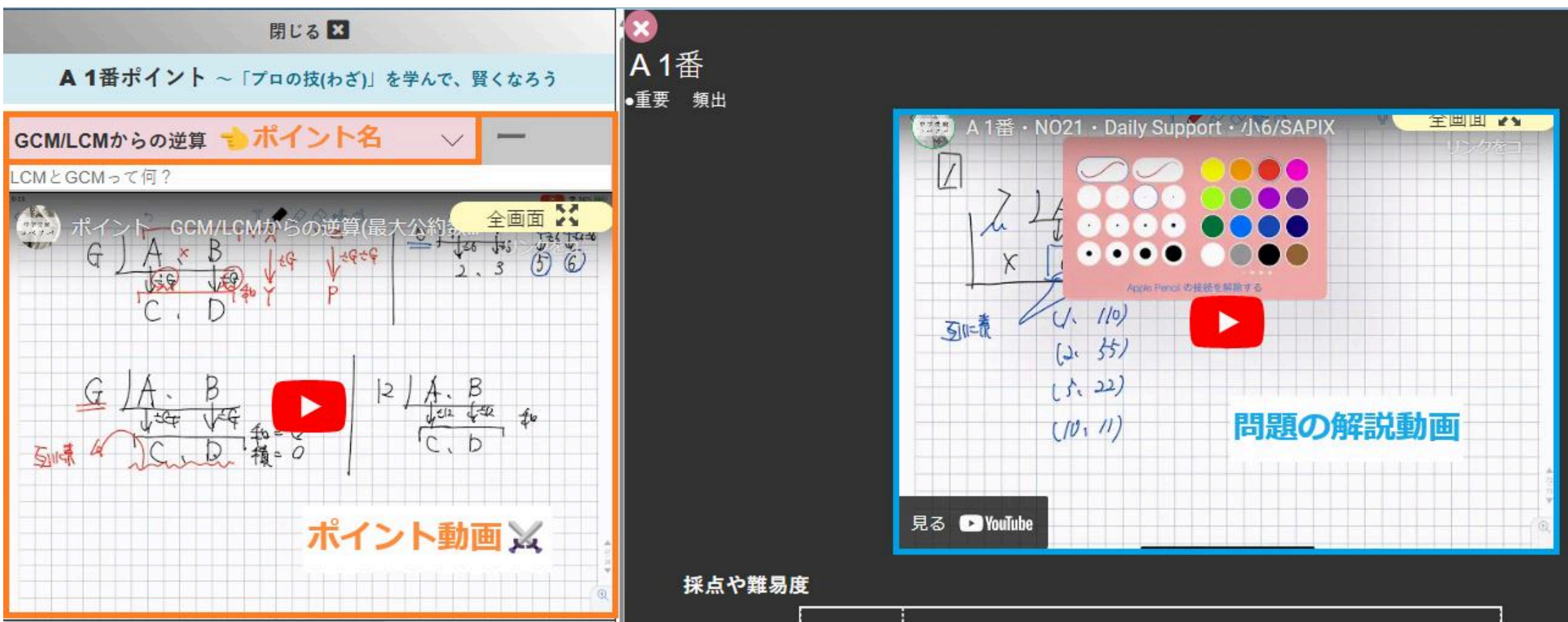
[ログイン >](#)

Iコースの操作方法

ポイントに対応する補強問題を探し、問題を見つけるところまでの流れをご説明します。

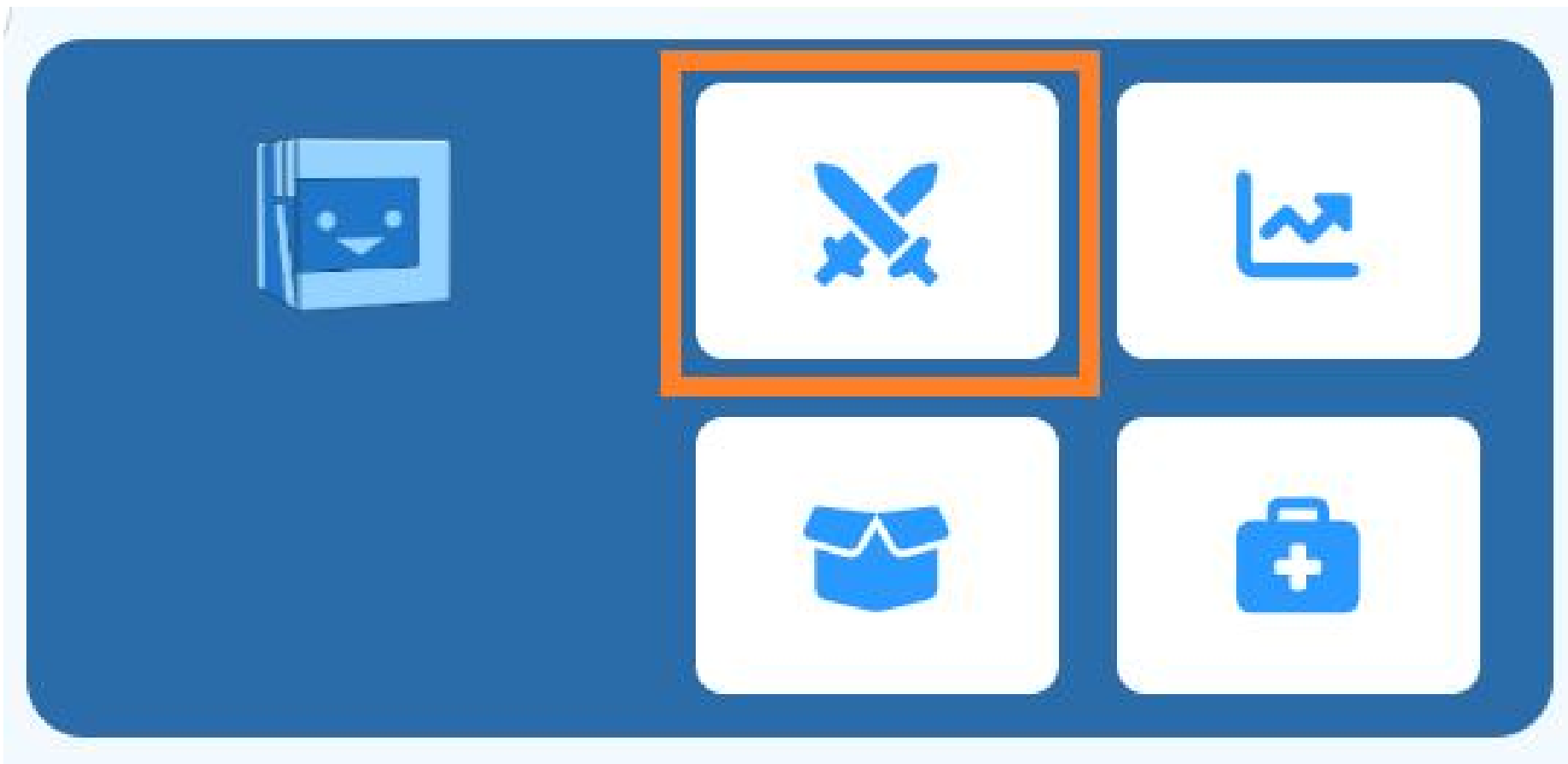
① 補強したいポイントの名前をメモする

コベツバ過去問や、スタンバイ（コベツバの塾解説サービス）で補強したい問題のポイントの名前をコピーしましょう。
パソコンでご利用の場合ポイントは問題解説の「左半分」、スマホ・タブレットの場合「上半分」にあります。



② 武器一覧へ

コベツバホームの「武器を探す」ボタンを押して、武器一覧を表示します。



Iコースの操作方法 続き

③ ポイントを探す 🔍

武器一覧の上の検索バーにポイント名を入れるとポイントが出てきます。（単元名などでも検索できます）



④ 練習教材を参照する 👁

ポイント学習を希望する場合、「教材で学習」ボタンから、ポイント教材 (※)を参照しましょう。

実戦演習を希望する場合、難易度のボタンをクリックして、「コベツン特訓を作成」ボタンから特訓を作成しましょう。

難易度は基礎・標準がおすすめです。



作成した特訓はコベツバホームの「保存ボックス」からご確認いただけます。

